

東北地区高等学校文化連盟放送部会

平成 29 年度総会

平成 30 年 2 月 3 日(土) 17:00

岩手県公会堂 21 号室



IWATE

次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 協議
 - (1)平成 28 年度報告
 - (2)平成 29 年度事業計画
 - (3)第 21 回東北高等学校放送コンテスト 岩手大会について
 - (4)第 22 回東北高等学校放送コンテスト 宮城大会について
 - (5)第 17 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト決算報告
 - (6)その他
- 4 連絡
 - (1)第 18 回東北高等学校アナウンス朗読コンテストについて
 - (2)ローテーションの確認
 - (3)その他
- 5 閉会

東北地区高等学校文化連盟放送部会規約

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/tohoku/ga20180203.pdf>

3 協議

協議(1) 平成 28 年度報告

ア 東北地区高等学校文化連盟放送部会平成 28 年度役員

会長	福士 順一	青森県立三沢高等学校長
副会長	村井 伸吾	岩手中・高等学校長
副会長	小田 浩一	宮城県仙台南高等学校長
副会長	加藤 知道	福島県立会津学鳳高等学校長
副会長	井関 滋夫	山形県立左沢高等学校長
副会長	渡部 克宏	秋田県立秋田中央高等学校長
理事	手嶋 久敦	青森県事務局 青森県立八戸東高等学校
理事	松田 満	岩手県事務局 岩手中・高等学校
理事	富永 明	宮城県事務局 宮城県泉館山高等学校
理事	高橋 俊男	福島県事務局 福島県立会津学鳳高等学校
理事	野口 敏広	山形県事務局 日本大学山形高等学校
理事	秋田 法俊	秋田県事務局 秋田県立秋田高等学校

イ 事業報告

- ① 第 16 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト
平成 28 年 6 月 27～28 日 安比高原細野地区活性化センター
- ② 理事会
平成 28 年 9 月 16 日 八戸市公会堂 小会議室
- ③ 総会
平成 29 年 2 月 4 日 八戸市公会堂 会議室 123
- ④ 第 20 回東北高等学校放送コンテスト(青森大会)
平成 29 年 2 月 4～5 日 八戸市公会堂・八戸市公民館

ウ 平成 28 年度決算報告

①第 20 回東北高等学校放送コンテスト 青森大会 決算報告

1 収入の部

(単位：円)

	予算額①	決算額②	増減(②-①)	備 考
参加料	1,240,000	1,240,000	0	@200,000×5県(青森県を除く) 240,000(青森県)
年会費	60,000	60,000	0	
補助金	200,000	200,000	0	青森県教育委員会補助金 50,000 青森県高文連補助金 150,000
利息	0	2	2	
雑収入	149,142	149,142	0	前年度繰越金
合 計	1,649,142	1,649,144	2	

2 支出の部

(単位：円)

	予算額①	決算額②	増減(②-①)	備 考	
報償費	192,222	202,222	10,000	専門審査員、看護師、生徒研修会講師	
旅費	88,800	116,420	27,620	運営委員、審査員、運営生徒、看護師、役員交通費	
需用費	消耗品費	284,400	218,444	△ 65,956	ネームプレート、用紙、封筒、DVD、賞状、トロフィー、角筒等
	印刷費	75,600	75,600	0	大会プログラム
通信運搬費	2,000	0	△ 2,000	切手、郵送料	
食糧費	90,000	99,832	9,832	弁当代、茶菓代	
役務費	78,000	81,504	3,504	振込手数料、看板、資料作成、クリーニング	
使用料及び賃借料	680,000	673,680	△ 6,320	八戸市公会堂、公民館使用料、コピー、付帯設備使用料等、駐車場	
その他	158,120	27,274	△ 130,846	東北アナ朗赤字補助	
合計	1,649,142	1,494,976	△ 154,166		

3 残高

収入－支出＝ 154,168 円 (第 21 回岩手大会への繰越金)

以上の通り相違ありません。

平成29年2月14日 青森県高等学校文化連盟放送部会長 福 士 順 一
第20回東北高等学校放送コンテスト会計担当手 嶋 久 敦

監査の結果、適正と認めます。

平成29年9月17日 会計監査 秋田県事務局 秋 田 法 俊
会計監査 岩手県事務局 鈴 木 勇 二

②第16回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト決算報告(平成28年度理事会で承認済)

1 収入の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 前年度繰越金	-3,307	-3,307	0	
2 参加料	199,500	136,800	-62,700	2,850*48
3 雑収入	807	27,274	26,467	東北高文連放送部会会計から補助
合計	197,000	160,767	-36,233	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考	
1 報償費	1-1 特別講師旅費	70,000	51,650	18,350	交通費・前泊・宿泊・昼食
	1-2 研修講師謝礼	27,000	27,000	0	特別講師20,000 個別指導担当昼食相当
	1-3 研修会	20,000	15,000	5,000	顧問研修会
	1-4 揮毫謝礼	5,000	5,000	0	賞状
	1-5 賞状	22,000	21,600	400	賞状500*1.08*40
2 需用費	23,000	18,950	4,050	事務局旅費, 消耗品	
3 役務費	2,500	1,107	1,393	郵送料(205*5+82), 手数料	
4 使用料	20,000	20,460	-460	細野コミュニティセンター2日間	
5 予備費	7,500	0	7,500		
合計	197,000	160,767	36,233		

3 残高

収入決算額-支出決算額= 160,767 -160,767 = 0 (次年度繰越金)

以上のとおり相違ありません。

平成28年9月2日 東北アナ朗コンテスト事務局 菊地達哉

監査の結果、適正と認めます。

平成28年9月2日 盛岡第一高等学校 細川純平

協議(2) 平成 29 年度事業計画

ア 東北地区高等学校文化連盟放送部会平成 29 年度役員・大会実行委員会

会長	村井 伸吾	岩手中・高等学校長	
副会長	齋藤 順子	宮城県仙台南高等学校長	
副会長	加藤 知道	福島県立会津学鳳高等学校長	
副会長	星 亮一	山形県立左沢高等学校長	
副会長	渡部 克宏	秋田県立秋田中央高等学校長	
副会長	福士 順一	青森県立青森南高等学校長	
理事	富永 明	宮城県事務局	宮城県泉館山高等学校
理事	高橋 俊男	福島県事務局	福島県立会津学鳳高等学校
理事	沼澤 留美	山形県事務局	山形県立山形北高等学校
理事	秋田 法俊	秋田県事務局	秋田県立秋田高等学校
理事	手嶋 久敦	青森県事務局	青森県立八戸東高等学校
理事	松田 満	岩手県事務局	岩手中・高等学校
大会事務局	鈴木 勇二		岩手県立紫波総合高等学校

イ 事業計画

① 第 17 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト

平成 29 年 7 月 1～2 日 八幡平市立細野コミュニティセンター

② 理事会

平成 29 年 9 月 17 日 岩手県民会館第 4 会議室

③ 総会(顧問会議)

平成 30 年 2 月 3 日 岩手県公会堂 21 号室

④ 第 21 回東北高等学校放送コンテスト 岩手大会

平成 30 年 2 月 3～4 日 岩手県公会堂, プラザおでって

ウ 平成 29 年度予算案

① 東北地区高等学校文化連盟放送部会 一般会計 予算案

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	前年度予算額	前年度決算額	増減	備考
A 繰越金	154,168	149,142	149,142	5,026	
B 会費	60,000	60,000	60,000	0	10,000*6県
C 雑収入	32	0	2	30	利息等
合計	214,200	209,142	209,144	5,056	

2 支出の部

項目	予算額	前年度予算額	前年度決算額	増減	備考
A 事業費					
A01 放送コンテスト	60,000	20,000	27,702	32,298	
A02 アナウンス朗読コンテスト	0	20,000	27,274	-27,274	事業費が赤字の場合に支出
A03 その他	0	20,000	0	0	その他の事業があれば支出
事業費小計	60,000	60,000	54,976	5,024	
B 予備費	154,200	149,142	154,168	32	
総計	214,200	209,142	209,144	5,056	

(前年度の額は新項目にあてはめて記載したもの)

② 事業費会計(1) 第 21 回東北高等学校放送コンテスト 岩手大会 予算案

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	第16回予算額	第16回決算額	増減	備考
A 東北高文連放送部会事業費	60,000	202,492	242,492	-182,492	(第16回の額は前年度繰越金と会費)
B 参加料	1,120,000	1,344,000	1,380,000	-260,000	5,000*224エントリー
C 県参加料	120,000	0	-26,183	146,183	20,000*6県
E 補助金	100,000	100,000	100,000	0	岩手県高文連放送専門部より
F 広告料	0	0	0	0	
G 雑収入	0	508	65	-65	利息等
合計	1,400,000	1,647,000	1,696,374	-296,374	

2 支出の部

項目	予算額	第16回予算額	第16回決算額	増減	備考
A 報償費					
A01 専門審査員謝礼	160,000	170,000	160,000	0	4名2日
A02 研修会講師謝礼	10,000	10,000	10,000	0	1名
A03 揮毫謝礼	5,000	5,000	5,000	0	賞状筆耕
A04 表彰費	160,000	170,000	138,930	21,070	トロフィー・楯・賞状等入賞にともなうもの
報償費小計	335,000	355,000	313,930	21,070	
B 需用費					
B01 会議費	70,000	10,000	73,089	-3,089	運営委員会(準備会・引率外)旅費
B02 印刷費	180,000	180,000	166,596	13,404	パンフレット・ラベル等全員に配付するもの
B03 看板代	95,000	80,000	93,870	1,130	会場吊看板・立看板
B04 食糧費	250,000	180,000	263,055	-13,055	審査員・運営委員会
B05 消耗品費	60,000	50,000	89,989	-29,989	事務用品
需用費小計	655,000	500,000	686,599	-31,599	
C 役務費	5,000	5,000	6,855	-1,855	送料・郵券・手数料
D 使用料	400,000	600,000	498,990	-98,990	岩手県公会堂・プラザおでって
E 予備費	5,000	187,000	150,000	-145,000	(第16回の額は次年度繰越金)
総計	1,400,000	1,647,000	1,656,374	-256,374	

③ 事業費会計(2) 第17回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト 予算案

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	前年度予算額	前年度決算額	増減	備考
A 前年度繰越金	0	-3,307	-3,307	3,307	
B 東北高文連放送部会事業費	0	0	27,274	-27,274	事業費が赤字の場合に補助
C 参加料	174,200	199,500	136,800	37,400	3,350*52 繰越が20,000を越える場合各校に返
D 雑収入	0	807		0	利息等
合計	174,200	197,000	160,767	13,433	

2 支出の部

項目	予算額	前年度予算額	前年度決算額	増減	備考
A 報償費					
A01 1-1 特別講師旅費	54,000	70,000	51,650	2,350	交通費・前泊・宿泊・昼食
A02 1-2 研修講師謝礼	27,000	27,000	27,000	0	特別講師20,000, 個別指導担当昼食相当
A03 1-3 研修会	20,000	20,000	15,000	5,000	顧問研修会
A04 1-4 揮毫謝礼	5,000	5,000	5,000	0	賞状
A05 1-5 賞状	22,000	22,000	21,600	400	賞状500*1.08*40
報償費小計	128,000	144,000	120,250	7,750	
B 需用費	24,000	23,000	18,950	5,050	事務局旅費, 救急対応
C 役務費	2,000	2,500	1,107	893	郵送料(205*5), 手数料
D 使用料	20,000	20,000	20,460	-460	細野コミュニティセンター2日間
E 予備費	200	7,500	0	200	
総計	174,200	197,000	160,767	-22,800	

・本事業は実施済。決算報告は協議(5)

協議(3) 第21回東北高等学校放送コンテスト 岩手大会について

平成28年度総会時との変更点は次のとおり。

- ・会計構造の変更(協議(2)のとおり)
- ・1日目の会場の分離

要項等は別紙のとおり。 → <http://www2.iwate-ed.jp/housou/tohoku/>

協議(4) 第22回東北高等学校放送コンテスト 宮城大会について

ア 日時 未定

イ 会場 未定

ウ キャンペーン部門のキーワード…総会と閉会式で発表

要項等は別紙のとおり。

協議(5) 第17回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 前年度繰越金	0	0	0	
B 東北高文連放送部会事業費	0	0	0	事業費が赤字の場合に補助
C 参加料	174,200	174,200	0	3,350*52 繰越が20,000を越える場合各校に返
D 雑収入	0	0	0	利息等
合計	174,200	174,200	0	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費				
A01 1-1 特別講師旅費	54,000	57,621	-3,621	交通費・前泊・宿泊・昼食
A02 1-2 研修講師謝礼	27,000	26,000	1,000	特別講師20,000, 個別指導担当昼食相当
A03 1-3 研修会	20,000	15,000	5,000	顧問研修会
A04 1-4 揮毫謝礼	5,000	5,000	0	賞状
A05 1-5 賞状	22,000	21,600	400	賞状500*1.08*40
報償費小計	128,000	125,221	2,779	
B 需用費	24,000	28,150	-4,150	事務局旅費, 救急対応
C 役務費	2,000	1,025	975	郵送料(205*5), 手数料
D 使用料	20,000	18,900	1,100	細野コミュニティセンター2日間
E 予備費	200	0	200	
総計	174,200	173,296	904	

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 174,200 - 173,296 = 904 (次年度繰越金)

以上のとおり相違ありません。

平成29年9月1日 東北アナ朗コンテスト事務局 菊地達哉

監査の結果、適正と認めます。

平成29年9月1日 盛岡第一高等学校 細川純平

- ・東北高文連放送部会からの補助は、無し。
- ・残金が2万円未満につき、参加各校への返金は、無し。

協議(6) その他

4 連絡

連絡(1) 第18回東北高等学校アナウンス朗読コンテストについて

日時 平成30年7月2日(月)～3日(火)
会場 八幡平市立細野コミュニティセンター
主管 岩手県高等学校文化連盟放送専門部

連絡(2) ローテーションの確認

ア 開催順

岩手→宮城→福島→山形→秋田→青森(時計回り)

平成27年度 秋田 → 平成28年度 青森 → 平成29年度 岩手 → 平成30年度 宮城 →
平成31年度 福島 → 平成32年度 山形 → 平成33年度 秋田 → 平成34年度 青森 →
平成35年度 岩手

イ 東北高等学校放送コンテスト各部門のエントリー番号順(岩手大会)

① アナウンス部門準決勝A会場

1 開催県→福島県→岩手県→青森県→山形県→宮城県→秋田県…

② アナウンス部門準決勝B会場

1 開催県→秋田県→宮城県→福島県→青森県→山形県→岩手県…

③ 朗読部門準決勝A会場

1 開催県→山形県→宮城県→岩手県→秋田県→青森県→福島県…

④ 朗読部門準決勝B会場

1 開催県→秋田県→岩手県→宮城県→青森県→山形県→福島県…

⑤ ラジオキャンペーン部門準決勝

1・2 開催県→山形県→岩手県→福島県→宮城県→秋田県→青森県…

⑥ テレビキャンペーン部門準決勝

1・2 開催県→山形県→宮城県→青森県→秋田県→福島県→岩手県…

連絡(3) その他

東北地区高等学校文化連盟放送部会規約

第1条(名称)

本会は東北地区高等学校文化連盟放送部会と称する。

第2条(事務局)

本会は事務局を会長の属する県に置く。

第3条(目的)

本会は校内放送活動の育成指導につとめ、その向上をはかることを目的とする。

第4条(事業)

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 東北高等学校放送コンテスト、講習会等の開催
2. 東北各県の校内放送活動の交流
3. 全国各地の関係機関との情報交換および交流
4. その他本会の目的達成のために必要な事業

第5条(組織)

本会は東北地区高等学校放送部・委員会によって構成され、東北6県の高等学校文化連盟専門部(以下「各県」という)単位に加入を認める。

第6条(役員)

本会は次の役員をおく。役員任期は1年とする。

1. 会長：東北高等学校放送コンテスト開催県の会長をもってあてる。会長は本会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長：各県の会長をもってあてる。副会長は会長を補佐する。
3. 理事：各県の事務局担当者をもってあてる。理事は会務の計画立案および執行、その他本会運営上の重要事項を審議する。
4. 会計監査：東北高等学校放送コンテスト前年度ならびに次年度開催県をもってあてる。会計監査は本会計を監査する。
5. 顧問：若干名。校内放送に関係の深い有識者より理事会が推薦し、会長が委嘱する。

第7条(会議)

本会は以下の諸会議を持つ。

1. 総会：本会の最高機関である。年1回会長が招集し、役員、事業、会計、その他の重要事項を決する。総会の議決は出席会員校の過半数の同意をもって行う。なお会長は必要に応じ、臨時総会を開催することができる。
2. 理事会：年1回会長が招集する。なお会長は必要に応じ、臨時に開催することができる。

第8条(会計)

本会の経理は、会費その他の収入をもってあてる。会費は1県あたり10,000円とする。本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第9条(細則)

本規約に細則を必要に応じ定めることができる(コンテスト規定等)。

第10条(改正)

本規約の改正は総会の議決による。

第11条(補則)

本規約に定めのない事項については、会長が理事会に諮って適宜に処理し、総会に報告するものとする。

附則

本規約は平成10年2月14日より施行する。

平成19年2月3日改正

確認事項

- ・東北高等学校放送コンテストのローテーションの原則
秋田→青森→岩手→宮城→福島→山形